

# 平成 26 年度札幌市アイヌ施策について

札幌市

## 目 次

施策目標 1：市民理解の促進	1
推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進	1
①アイヌ文化体験講座の実施	1
②アイヌ文化交流センターイベントの実施	1
③アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施	1
④小中高校生団体体験プログラムの実施	1
⑤公共空間を利用した情報発信	1
⑥やまびこ座・こぐま座プロデュース人形劇公演（子ども未来局子ども育成部）	1
⑦シニックバイウェイ推進事業（南区市民部）	1
⑧インカルシペ・アイヌ民族文化祭の開催を支援	2
⑨札幌アイヌ協会への補助	2
⑩アシリチエップノミ保存伝承事業補助（観光文化局文化部）	2
⑪アイヌ民族に関する人権啓発と歴史・文化の紹介【一部新規】	2
⑫アイヌアートモニュメントの設置	2
⑬「札幌国際芸術祭 2014」（観光文化局国際芸術祭担当部）	2
⑭「日本女性会議 2014 札幌」（市民まちづくり局男女共同参画室）	2
⑮“イランカラテ”キャンペーンの推進	3
（関連事業①）“イランカラテ”ミュージックフェスティバル（公益財団法人札幌国際プラザ“イランカラテ”ミュージックフェスティバル実行委員会）	3
推進施策（2）：教育等による市民理解の促進	3
①市職員研修の実施	3
②新採用職員へのアイヌ民族に関する人権意識の研修（総務局自治研修センター）	3
③札幌市民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）	3
④初任者研修（教育委員会学校教育部）	3
⑤札幌市研究開発事業（研究課題）「アイヌ民族に関する教育」（教育委員会学校教育部）	3
⑥人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）	4
⑦「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」（環境局環境都市推進部）【新規】	4
⑧さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部（公益財団法人札幌市生涯学習振興財団 生涯学習センター事業））	4
（関連事業②）札幌市立大学特別講義「札幌学ぶ」（札幌市立大学）	4
施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興	4
推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進	4
推進施策（2）：伝統文化活動の推進	4
①札幌市アイヌ文化交流センターの運営	4
②イベントの実施（再掲）（市民まちづくり局市民生活部ほか）	5

③札幌地域イオル事業への協力	5
施策目標3：生活関連施策の推進	5
推進施策（1）：産業振興等の推進	5
①工芸品の振興検討事業	5
推進施策（2）：生活環境等の整備	5
①住宅新築資金等の貸付	5
②アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置（市民まちづくり局市民生活部・教育委員会学校教育部）	5
③アイヌ民族の児童・生徒の学習支援	5

# 第1章 平成26年度札幌市アイヌ施策について

## 施策目標1：市民理解の促進

### 推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進

#### ①アイヌ文化体験講座の実施

アイヌ語、手芸、工芸、料理等の体験講座等を実施する。

開催場所：アイヌ文化交流センター他

#### ②アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌミュージック、古式舞踊、ムックリ・刺繡等製作体験、昔話、昔遊び、紙芝居等を実施する。

#### ③アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施

アイヌ文化交流センターにおいて、来館者等によるアイヌ民族の古式舞踊（輪踊り）を実施する。

#### ④小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を行う。

※参加校数は平成26年度までの目標としている50校の予定。

#### ⑤公共空間を利用した情報発信

さっぽろ夏まつりや、さっぽろ雪まつりなどの大規模イベントと連携しながら、アイヌ伝統楽器の演奏披露や文化体験等を行う。

#### ⑥やまびこ座・こぐま座プロデュース人形劇公演（子ども未来局子ども育成部）

アイヌ文化や北海道の各地域に伝わる民話などを題材とした新作の人形劇を制作、上演する。また、札幌をはじめとして、各地域での巡回公演を実施する。

#### ⑦シニックバイウェイ推進事業（南区市民部）

区内の各種団体（連合町内会、商店街、大学、集客施設等）により構成され、南区の魅力PRなどを行っている「札幌シニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート運営代表者会議」の活動支援として、スタンプラリーやPRパンフレット等の配布を行う。

※アイヌ文化交流センターは代表者会議の構成メンバーとして参加。

## ⑧インカルシペ・アイヌ民族文化祭の開催を支援

- ・札幌アイヌ協会が開催したアイヌ民族シンポジウム、ペウレアイヌの集い、ムックリ大会、トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史・人権等に関するパネル展示について補助を行う。

## ⑨札幌アイヌ協会への補助

アイヌ民族の歴史や文化、アイヌ文化の保存・伝承活動、各種学習会などの活動を通じて市民理解を促進する札幌アイヌ協会の活動費用に対する補助を行う。

## ⑩アシリチエップノミ保存伝承事業補助（観光文化局文化部）

豊平川河川敷において、アイヌ民族の伝統文化であるアシリチエップノミ（新しい鮭を迎える儀式）を再現することにより、広く市民に理解の輪を広げるとともに、その文化を保存・継承する取組を支援する。

## ⑪アイヌ民族に関する人権啓発と歴史・文化の紹介【一部新規】

- ・市民向けピリカコタソリーフレット配布【新規】

平成25年度までのラッピングバス運行に替わる新たな啓発事業として、アイヌ文化交流センターを市民に紹介し、合わせて人権啓発の内容を盛り込んだリーフレットを配布する。(2万部)

- ・ノート配布

市内小学校4年生及び学校関係者に啓発ノートを配布する。(2万部)

## ⑫アイヌアートモニュメントの設置

平成25年度に最終的に選定したデザインや制作者等の事項に基づき、アイヌアートモニュメント（タペストリー）を制作し、札幌国際芸術祭の開催時期に合わせて、札幌市役所1階ロビー及びJRタワー1階西コンコース壁面に設置する。また、設置に合わせてオープニングセレモニーを行い、アイヌの方々による伝統舞踊などを紹介する。

## ⑬「札幌国際芸術祭2014」（観光文化局国際芸術祭担当部）【新規】

「札幌国際芸術祭2014」の開催（平成26年7月19日～9月28日）にあたり、その成功祈願の意味を込め、北海道庁赤れんが前の北3条広場でカムイノミ（神への祈り）を行う。また、北海道の土地と人とあらゆる生き物を称えるため、モエレ沼公園で能楽とアイヌ古式舞踊の上演を行う。

## ⑭「日本女性会議2014札幌」（市民まちづくり局男女共同参画室）【新規】

男女共同参画に関する最大級のイベント「日本女性会議」の札幌開催（平成26年10月17日～19日）にあたり、全国各地から集結した参加者に対して、アイヌ伝統舞踊を披露するほか、アイヌ文化を紹介するブースの出展やミニ講座を行う。

## ⑯ “イランカラブテ” キャンペーンへの推進

北海道のおもてなしのキーワードとして国が進める「イランカラブテ（こんにちは） キャンペーン」を共同で進めるため、推進協議会に参加するとともに、札幌市として広報の活用等、実施可能な取組を行う。

### (関連事業①) “イランカラブテ” ミュージックフェスティバル（公益財団法人札幌国際プラザ “イランカラブテ” ミュージックフェスティバル実行委員会）

ノルウェー王国から先住民族サーミの音楽家を招くほか、オーストラリアからもアーティストを招き、市内外で活躍しているアイヌ民族の音楽家らとともに、大通公園特設テントで交流コンサートを開催する。

## **【推進施策（2）：教育等による市民理解の促進】**

### **【市職員向け】**

#### ①市職員研修の実施

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を行う。

#### ②新採用職員へのアイヌ民族に関する人権意識の研修（総務局自治研修センター）

新採用職員研修において、アイヌ民族の歴史や人権に関する研修を行う。

### **【教職員・子ども向け】**

#### ③札幌市民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）

アイヌ民族の方による講演、小学校の社会科における実践事例発表、アイヌ民族に関する教育のあり方についての意見交換等を行う。

#### ④初任者研修（教育委員会学校教育部）

初任者の教員を対象として、アイヌ文化等の民族教育の基礎について研修を行うほか、対象を初任者以外の受講希望者にも広げていく。

#### ⑤札幌市研究開発事業（研究課題）「アイヌ民族に関する教育」（教育委員会学校教育部）

アイヌ民族に関する教育推進の諸課題を踏まえた教材の開発や指導方法の工夫等、実践的な調査研究を行うことを通して、アイヌ民族に関する教育の普及・啓発を図る。また、幼稚園・学校への民具の貸し出しを積極的に行う。

## ⑥人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）

学校外の人材などを活用した、子どもにとってより実感を伴う学習活動の在り方や有効性、実施上の課題等について検討し、その成果についての普及・啓発を図ることで、人権教育をより一層推進するための事業を実施する。

アイヌ文化交流センターの活用や、小中学校におけるアイヌ文化や人権等に関する体験的な学習の在り方について研究を進める。

### 【市民向け】

## ⑦「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」（環境局環境都市推進部）【新規】

市内における生物多様性保全の取組を効果的に進めることを目的に、平成 26 年度から札幌市アイヌ文化交流センターを「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」の活動拠点の一つとして位置付け、アイヌ民族の伝統文化や自然観の普及啓発を通じて、市民の生物多様性に対する理解の促進を図る。

## ⑧さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部（公益財団法人札幌市生涯学習振興財団 生涯学習センター事業））

市立札幌大通高校において開講している、さっぽろ市民カレッジ学社融合講座にてアイヌ文化に関する講座を開催する。

### 【市立大学】

## （関連事業①）札幌市立大学特別講義「札幌学ぶ」（札幌市立大学）

さまざまな分野で活躍している方をゲストスピーカーとして招き、札幌の地域特性や道都としての札幌と北海道各地の関係について学ぶ特別講義「札幌学ぶ」に、アイヌ民族の方を講師として招き、アイヌ文化について講義を行う。

## 施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興

### 推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

### 推進施策（2）：伝統文化活動の推進

#### ①札幌市アイヌ文化交流センターの運営

- i ) 展示室等の運営
- ii ) 啓発事業  
(再掲)
  - ・アイヌ文化体験講座
  - ・アイヌ文化交流センターイベント
  - ・アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）
  - ・小中高校生団体体験プログラム



## ②イベントの実施

再掲：

- ・インカルシペ・アイヌ民族文化祭の実施
- ・公共空間を利用した情報発信
- ・アシリチエップノミ保存伝承事業補助（観光文化局文化部）
- ・“イランカラナ” ミュージックフェスティバル（公益財団法人札幌国際プラザ“イランカラナ” ミュージックフェスティバル実行委員会）

## ③札幌地域イオル事業運営への協力

アイヌ民族の有用植物の植栽・育成を進める。また、札幌市アイヌ文化交流センターや関連施設を利用して、アイヌ文化を体験する講座等を開催する。さらに、アイヌの暮らしや伝統文化等について、聴き取り調査や文献調査等を実施する。

# 施策目標 3：生活関連施策の推進

## 推進施策（1）：産業振興等の推進

### ①工芸品の振興検討事業

都心部におけるアイヌ工芸品展示販売スペースの設置に向けた具体的な検討を進める。

## 推進施策（2）：生活環境等の整備

### ①住宅新築資金等の貸付

アイヌ民族の人々の居住環境整備改善のため、住宅の新築、改修及び宅地の取得資金を貸し付ける。

### ②アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置（市民まちづくり局市民生活部・教育委員会学校教育部）

アイヌ生活相談員（2名）・アイヌ教育相談員（1名）を配置し、相談に対応する。

### ③アイヌ民族の児童・生徒の学習支援

アイヌ民族の児童・生徒に対する夏季・冬季の学習支援活動について、場所の確保やボランティア講師の募集等を支援する。